

湿疹の治療をしましょう

お子さんの皮膚に湿疹を見つけしだい（赤くなって、皮膚がガサガサし、かゆくなる）、次の処置を行いましょう。

- ・ すべての湿疹の部位に、処方されたステロイド軟膏やステロイドクリームを塗りましょう。軟膏はクリームに比べ伸ばしにくいものの、保湿作用が高く刺激作用が少ないのです。
- ・ 少なくとも1日1回は顔や体全体に保湿剤を塗りましょう。乾燥が激しいときは1日1回以上塗りましょう。
- ・ 全身広範囲に湿疹が出た場合、入浴あるいはシャワー直後に処方されたステロイドの軟膏やクリームを塗り、その後すぐに全身に保湿剤を塗り広げてください。
- ・ 湿疹が完全に消褪するか皮膚が通常の柔らかさになるまで、すべての湿疹の部位にステロイドの軟膏やクリームを塗り続けましょう。
- ・ 湿疹が完全に改善しても乾燥があるようなら、保湿剤を十分塗りましょう。
- ・ 湿疹が悪化しかゆみが再燃したら上の操作を繰り返しましょう。

かゆみをコントロールしましょう

- ・ 冬場にお子さんの体を温めすぎたり、厚着させすぎたりするとかゆみを悪化させることがあるので注意しましょう。
- ・ ウエットラップ法や冷あん法は湿疹のかゆみをやわらげるのに有効です。

冷あん法

ここでいう冷あん法は顔に行います。冷あん法はかゆみが収まるまで行いましょう。



冷水をフェイスタオルに浸し、絞ります。



冷えたフェイスタオルで5~10分皮膚を冷やしましょう。



冷あん法の後すぐに、顔に保湿剤を塗りましょう。

のえ皮膚科クリニック

大阪市城東区成育1-2-30

phone: 06(6167)8102